

## ■お手入れのしかた

- お手入れの際は、必ず電源を切ってから行なってください。  
(回転部に接する場合は、他の人がスイッチを入れないように処置してから行なってください。)
- お手入れをするときは、板金部品などの切り口により手を切る場合がありますので、厚手の手袋を着用して行ってください。
- グリルの吸込口にホコリなどが付着しますと、風量低下や異常音発生の原因となりますのでときどき清掃してください。
- ファンやグリルの汚れは、ぬるま湯にひたした布をかたくしぼってふいてください。汚れのひどい場合は、石けん水(中性洗剤)を含ませた布でふき、更に乾いた布でふき取ってください。

### ご注意

- モーターなどの電気部品は水に浸さないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。
- プラスチックや塗装面の清掃には、次の薬品などは使用しないでください。色があせたりつやがなくなることがあります。  
揮発性の溶剤(ガソリン・シンナー・アルコール・ベンジン・灯油など)、スプレー(整髪用・殺虫剤)、化学ぞうきん、みがき砂など。

## ■アフターサービス

三菱パイプ用ファンのアフターサービスは、お買上げの販売店へお申付けください。  
なお、ご不審のときは当社のご相談窓口(取扱説明書同封の一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)にお問合わせください。

## ■部品保有期間

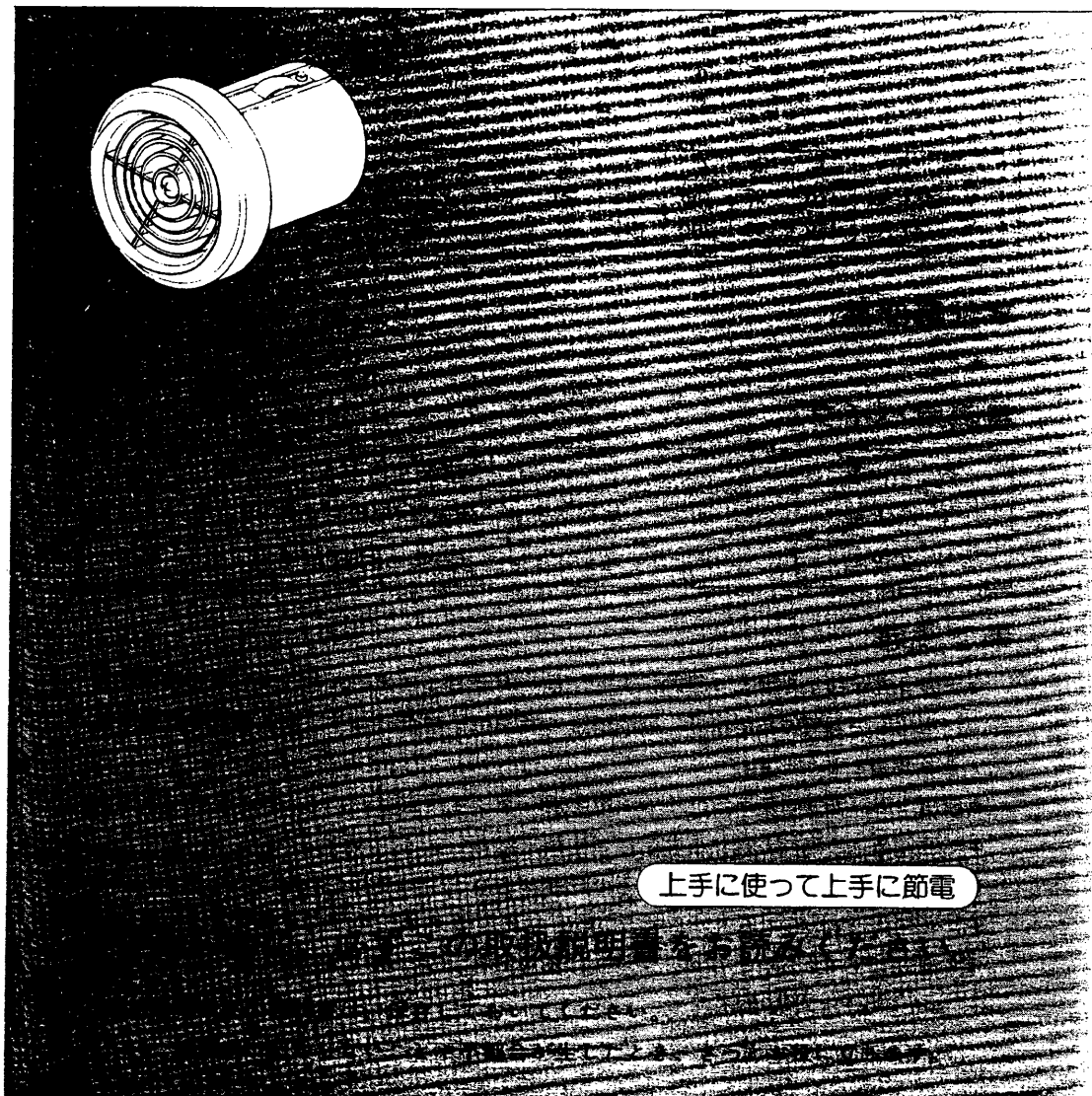
換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。  
この期間は通商産業省の指導によるものです。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 三菱パイプ用ファン

# V-08ZPA2 (壁取付専用)

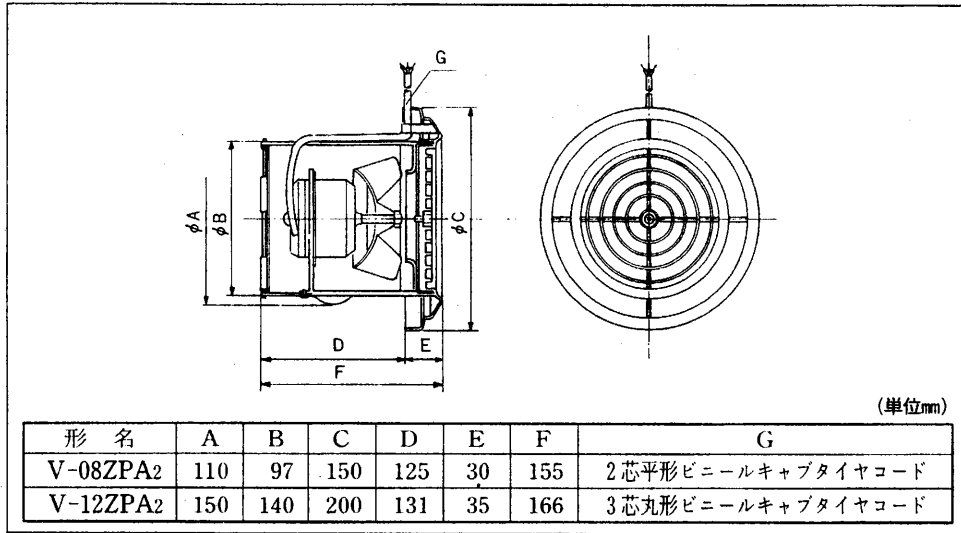
# V-12ZPA2 (壁取付専用)

## 取扱説明書



上手に使って上手に節電

## ■外形寸法図



## ■付属部品

- クッション……………2本

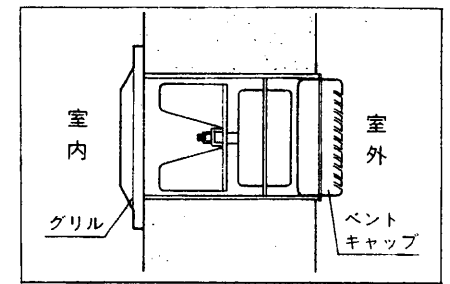
## ■適用パイプ

機種名	パイプの種類と大きさ
V-08ZPA2	塩ビパイプ、鋼板管のφ100(4番)
V-12ZPA2	塩ビパイプ、鋼板管のφ150(6番)

## ■ご注意

- 周囲温度が40℃を越える雰囲気の中で長時間使用しますと、モーターなどの絶縁物が劣化して漏電の原因及び、軸受部分の給油が不完全になり、軸と軸受けの焼き付きの原因となります。
- 台所など、油煙のかかるところでは使用しないでください。
- 配線工事は、専門の電気工事店にご依頼ください。
- 天井取付け(軸垂直方向)は落下の危険がありますので行なわないでください。
- V-12ZPA2を浴室に取付けた場合、使用中及び使用後に浴室が乾燥するまで換気扇を運転してください。なお、使用後は湯を落とすか、湯げが発散しないように必ず「ふた」をしてください。

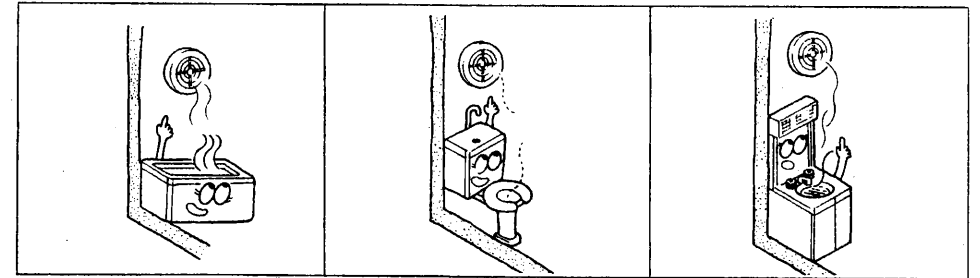
- パイプ先端より風雨の浸入の恐れがある場合は、別売品のベントキャップ・ウェザーカバーをご使用ください。



## ■取付場所

形名	取付場所	浴室の壁面	便所の壁面	洗面所の壁面
V-08ZPA2		×	○	○
V-12ZPA2		○	○	○

※壁面のできるだけ高いところを取付けてください。



## ■取付方法

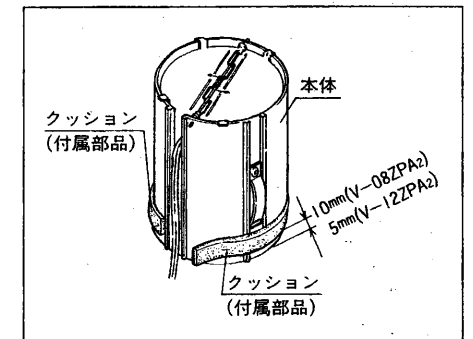
取付位置が決定したら壁の厚さに応じたパイプをご用意ください。

塩ビパイプは、市販の4番(V-08ZPA2)・6番(V-12ZPA2)を使用してください。

4番・6番パイプには、薄肉(VU)管と厚肉(VP)管があり、取付方法が少し異なります。

1. 壁穴にパイプを差込み確実に固定してください。

- パイプは室内側壁面より出ないように差込みます。
- 2. 壁面とグリルの間の風もれ防止のため付属のクッションを本体にはり付けます。
- グリル締付ネジを外して、本体の端よりV-08ZPA2の場合は10mm入ったところ、V-12ZPA2の場合は5mm入ったところにはり付けます。10mmまたは、5mmの位置よりモーター側に寄ってはり付けますとパイプが通らなくなります。

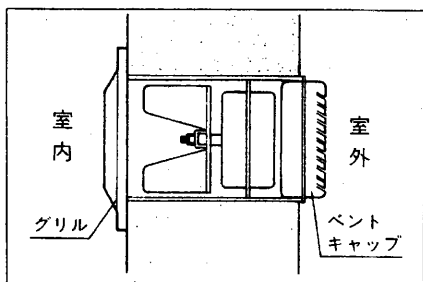


3. 本体を取付けます。

- 薄肉(VU)管の場合

本体をそのままパイプに差込んでください。

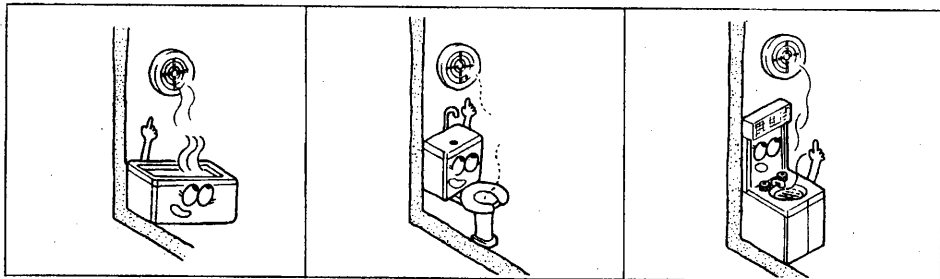
- パイプ先端より風雨の浸入の恐れがある場合は、別売品のベントキャップ・ウェザーカバーをご使用ください。



## ■取付場所

形名	取付場所	浴室の壁面	使所の壁面	洗面所の壁面
V-08ZPA2		×	○	○
V-12ZPA2		○	○	○

※壁面のできるだけ高いところに取付けてください。



## ■取付方法

取付位置が決定したら壁の厚さに応じたパイプをご用意ください。

塩ビパイプは、市販の4番(V-08ZPA2)・6番(V-12ZPA2)を使用してください。

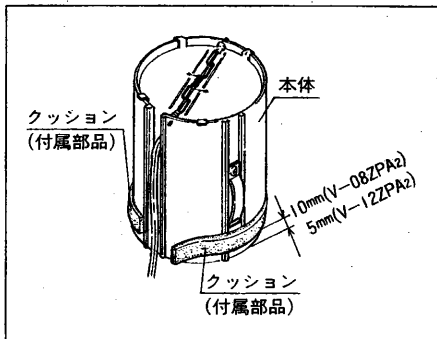
4番・6番パイプには、薄肉(VU)管と厚肉(VP)管があり、取付方法が少し異なります。

### 1. 壁穴にパイプを差込み確実に固定してください。

- パイプは室内側壁面より出ないように差込みます。

### 2. 壁面とグリルの間の風もれ防止のため付属のクッションを本体にはり付けます。

- グリル締付ネジを外して、本体の端よりV-08ZPA2の場合は10mm入ったところ、V-12ZPA2の場合は5mm入ったところにはり付けます。10mmまたは、5mmの位置よりモーター側に寄ってはり付けますとパイプが通らなくなります。



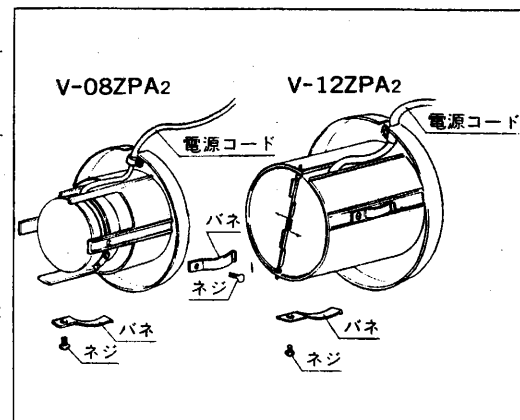
### 3. 本体を取付けます。

- 薄肉(VU)管の場合  
本体をそのままパイプに差込んでください。

## ●厚肉(VP)管の場合

V-12ZPA2は本体下側(コードと反対側)のパネ1個を取外します。

V-08ZPA2は本体下側(コードと反対側)のパネともう1箇所のパネの2つのパネを取外して、本体をパイプに差込みます。なお、パネを取外したネジは再度締付けてください。振動の原因となります。



## ご注意

- 鋼板管を使用する場合は、壁に確実に固定してください。固定が不十分ですと異常音が発生したり、共鳴したりすることがあります。
- パイプに差込む場合は、必ず電源コードが上部にくる位置で差込んでください。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属張りの木造物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクト・換気扇及びベントキャップなどの金属部分とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。  
(電気設備技術基準による)

### 4. 電源の接続をします。

<V-08ZPA2の場合>

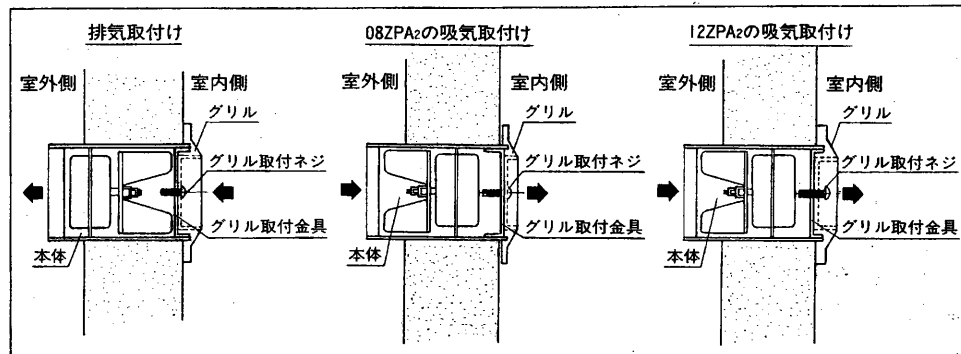
- 電源プラグをコンセント(AC100V)に差込みます。

<V-12ZPA2の場合>

- 3芯丸形ビニールキャブタイヤコードをAC100V電源線に結線します。
- 浴室に取付ける場合は、必ずアース工事を行なってください。

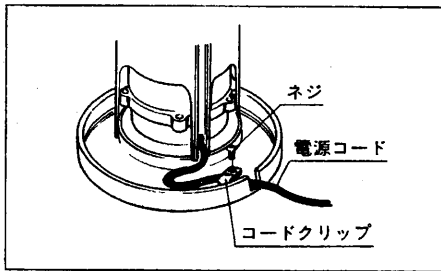
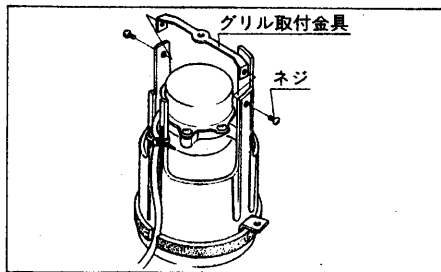
## ■吸気取付けされる場合

- 工場出荷時には排気取付けになっておりますがグリル・グリル取付金具を反対側に取付けることにより吸気取付けができます。



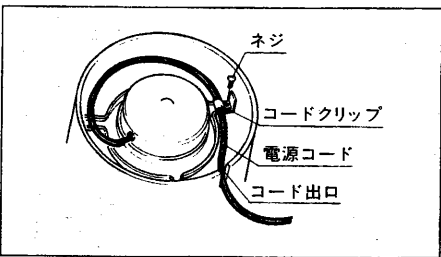
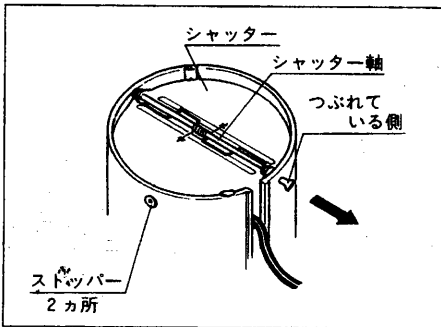
## V-08ZPA<sub>2</sub>の場合

- (1) グリル締付ネジとコードクリップのネジを外してグリルを取外します。
- (2) グリル取付金具を両側のネジを外して取外します。
- (3) 本体の反対側にグリル取付金具を逆にして取付けます。
- (4) グリルを取付けながら電源コードの処理をします。
  - 右図のように電源コードをコードクリップで押えてください。
- (5) グリル締付ネジを締付けます。



## V-12ZPA<sub>2</sub>の場合

- (1) グリル締付ネジとコードクリップのネジを外してグリルを取外します。
- (2) グリル取付金具を両側のネジを外して取外します。
- (3) シャッターとストッパーを取外します。
  - コード出口側の頭がつぶれているシャッター軸をペンチなどでつまんで抜き取ります。また、ストッパーを切り落してください。
- (4) 電源コードの処理をします。
  - モーター取付足に取付けてあるコードクリップ止めネジを外してコードクリップを右図のように取付けて電源コードを固定します。(最初に取外したコードクリップのネジは使用しないでください。)
- (5) グリル取付金具をストッパー取付穴にネジ2箇所を締付けます。
- (6) 付属のクッション(2本)を本体にはり付けます。
- (7) グリルを取付けグリル締付ネジを締付けます。



### ご注意

- 吸気取付けの場合、グリル取付金具の付け直しをする際変形などしないよう注意してください。
- 吸気取付けの場合は、必ず別売品のベントキャップを取付けてください。

## ■お手入れのしかた

- お手入れの際は、必ず電源を切ってから行なってください。  
(回転部に接する場合は、他の人がスイッチを入れないように処置してから行ってください。)
- お手入れをするときは、板金部品などの切り口により手を切る場合がありますので、厚手の手袋を着用して行ってください。
- グリルの吸込口にホコリなどが付着しますと、風量低下や異常音発生の原因となりますのでときどき清掃してください。
- ファンやグリルの汚れは、ぬるま湯にひたした布をかたくしぼってふいてください。汚れのひどい場合は、石けん水(中性洗剤)を含ませた布でふき、更に乾いた布でふき取ってください。

### ご注意

- モーターなどの電気部品は水に浸さないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。
- プラスチックや塗装面の清掃には、次の薬品などは使用しないでください。色があせたりつやがなくなることがあります。  
揮発性の溶剤(ガソリン・シンナー・アルコール・ベンジン・灯油など)、スプレー(整髪用・殺虫剤)、化学ぞうきん、みがき砂など。

## ■アフターサービス

三菱パイプ用ファンのアフターサービスは、お買上げの販売店へお申付けください。なお、ご不審のときは当社のご相談窓口(取扱説明書同封の一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)にお問合わせください。

## ■部品保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。